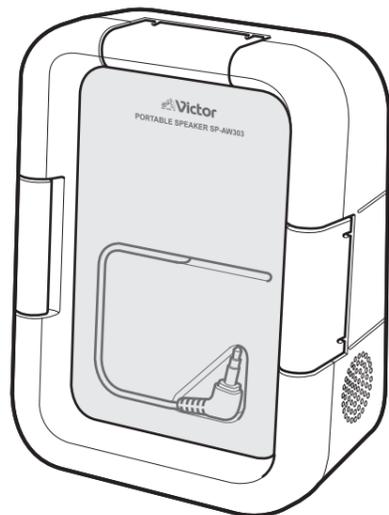
Victor

取扱説明書

ポータブルスピーカー

型名 **SP-AW303**

● 主な特長

+ お風呂で使える防沫仕様
+ お手持ちのポータブル機器が楽しめる
+ シリコン樹脂の操作シートごしに機器の操作が可能
+ 乾電池駆動だから持ち運び自由

お買い上げありがとうございます。

● ご使用の前に、この「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
お読みになったあとは、保証書と一緒に大切に保管してください。

ご相談や修理は

ビクター製品についてのご相談や修理のご依頼は、お買い上げの販売店にご相談ください。

転居されたり、贈答品などでお困りの場合は、下記の相談窓口にご相談ください。

お買い物相談や製品についての全般的なご相談
お客様ご相談センター

0120-2828-17

携帯電話・PHS・FAX などからのご利用は
電話 (045) 450-8950
FAX (045) 450-2275
〒221-8528 神奈川県横浜市神奈川区守屋町 3-12

ビクターホームページ http://www.victor.co.jp/
日本ビクター株式会社
〒221-8528 神奈川県横浜市神奈川区守屋町 3-12

 LNT0104-001B

安全上のご注意

ご使用の前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

● 絵表示について

製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するための表示です。
内容を良く理解してから本文をお読みください。

警告 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

注意 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容または物的損害の発生が想定される内容を示しています。

● 絵表示の説明

注意をうながす記号　行為を禁止する記号　行為を指示する記号

⚠ 警告

■ 分解や改造しない
火災や感電の原因になります。内部の点検や修理は、お買い上げの販売店にご依頼ください。

⚠ 注意

■ 本機を水中に沈めない
本機の内部に水が入り、ポータブル機器および本機の故障の原因になります。

■ 電池の安全上の注意
取り扱いを誤ると、電池が発熱、破裂、液漏れを起こし、火災やけがの原因になりますので、次のことをお守りください。

- 手がぬれた状態で電池交換しない。
- 加熱・分解したり、火や水の中に入れたりしない。
- 電池はプラス（＋）とマイナス（−）の表示通り入れる。
- 指定以外の電池を使用しない。
- 種類の異なる電池や新しい電池と古い電池を混ぜて使用しない。
- 乾電池に表示されている注意事項もあわせてお読みください。

主な仕様

スピーカーユニット： 口径 28 mm ×2（防沫形 *）
電源： 単3乾電池4本（乾電池は付属していません）
実用最大出力： 450 mW + 450 mW
JEITA（電子情報技術産業協会）規格による測定値
電池持続時間：（出力 / 200 mW + 200 mW 時）
約6時間 30 分（アルカリ乾電池使用時）
約1時間 40 分（マンガン乾電池使用時）
（使用条件により変わります）

入力端子： φ 3.5 mm 金メッキ L 型ステレオミニプラグ
外形寸法： 幅 128 mm × 高さ 170 mm × 奥行 76 mm
質量： 410 g（乾電池含まず）
動作温度： 0℃〜40℃
防水規格： 保護等級 IPX4（防沫形 *）
添付物： 保証書、取扱説明書、サービス窓口案内

・本機の仕様および外観は改善のため予告なく変更することがあります。
* 防沫形とは、いかなる方向からの飛沫をうけても有害な影響のないもの。

使用上のご注意

設置と取り扱いについて

■ 風呂釜の上や火気の近く、直射日光の当たる場所、窓を閉め切った自動車内など高温になる場所には設置や放置はしないでください。
本機やポータブル機器の変形、破損、火災、故障の原因になります。

■ 本機は屋内専用機器です。海岸など砂の入る可能性がある場所では使用しないでください。
操作シートと電池ふたおよび音量つまみに使用しているパッキン部分に砂が付着すると内部に水が入り、本機やポータブル機器の故障、火災の原因になります。

■ 浴室の滑りやすい所や不安定な場所、お子さまの手の届く所には置かないでください。
浴槽に落下したり、からだに当たってけがの原因になったりします。

■ 石けんなどの泡が付いた手で持たないでください。
滑って落下する危険性があります。

■ 手に持ったまま、空中で開閉しないでください。
中のポータブル機器が落下し、けがや故障の原因になります。

■ 防磁タイプではありませんので、テレビ・時計・クレジットカード・カセットテープ・ビデオテープなどのそばに近づけないでください。
テレビ画面の色むらを起こしたり、磁気情報に悪影響を及ぼすことがあります。

防水のために―使いかた

本機の防水性能は、保護等級 IPX4（防沫形）に準拠しています。シャワーの近くなど、水しぶきがかかる場所でも使用できる仕様となっていますが、以下の点に十分ご注意ください。

■ 水に浮かべたり、水中で使用したりしないでください。また、故意に多量の水をかけないでください。
水が中に入り、本機やポータブル機器の故障の原因になります。

■ 多量の水がかかったり、水中に落ちたときは、すぐに引き上げて乾いた布でよく水気を拭きとってください。
水が中に入り、本機やポータブル機器の故障の原因になります。

■ フロントカバーと電池ふたの開閉、ポータブル機器の接続は、湿気の少ない平らな場所で行なってください。
浴室ではフロントカバーと電池ふたを開閉しないでください。本機やポータブル機器の故障の原因になります。

■ 浴室や湿気の多い場所での長時間のご使用は避けてください。ご使用は1時間を目安にしてください。
長時間使用すると防水性が低下し、水漏れや結露によりポータブル機器の故障の原因になります。

お客様の誤った使用（浸水、落下、高温放置など）により、中のポータブル機器が破損した場合、弊社では保証・責任を負いかねますので、ご了承ください。

防水のために―各部の点検

本体
・ひび割れなどはないか？

バックル
・3つとも確実に閉じられているか？
・ひび割れなどはないか？

電池ふた
・ひび割れなどはないか？
・電池ふたパッキンは確実に取り付けられているか？
・電池ふたパッキンにゴミはついていないか？
・本体の「CLOSE ●」まで回してあるか？

操作シート
・傷や穴はないか？
・ゴミはついていないか？
・フロントカバーに確実に取り付けられているか？

部品の交換（有料）をご希望の方は
お買い上げの販売店、または別紙のサービス窓口案内をご覧の上、最寄のサービス窓口までお問い合わせください。
・使用状況や長期の使用によって、黄ばみやカビの発生でシートが破れやすくなる恐れがありますので、ご使用後1年をめどに操作シートを交換することをおすすめします。
● お問い合わせの際は、下記の部品名と部品番号をお伝えください。

部品名	部品番号
操作シート	J35109-001
電池ふた	J35107-001
電池ふたパッキン	J35111-001

使用後は

■ 浴室や湿気の多い場所に本機を放置しないでください。
本機やポータブル機器の故障の原因になります。

■ 使用後は本体外部と内部の水気を拭き取り、乾燥させてください。
水気がついたままにしておくと、本機やポータブル機器の故障の原因になります。

■ 長時間使用しないときは、電池を取り出してください。
もし、液が漏れた場合、電池ケースについた液をよく拭き取ってください。万一、漏れた液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。

保証とアフターサービス

● 保証書は必ずお受け取りください
この商品には保証書を別途添付しております。保証書はお買い上げ販売店でお渡ししますので、所定事項の記入、および記載内容をご確認いただき、大切に保存してください。

● 保証期間について
保証期間はお買い上げ日より1年間です。保証書の規定に従って、お買い上げ販売店にて修理させていただきます。その他詳細は保証書をご覧ください。

● 保証期間経過後の修理について
保証期間経過後の修理については、お買い上げ販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料で修理いたします。

● 補修用性能部品の保有期間について
当社は、このポータブルスピーカーの補修用性能部品を製造打ち切り後、6年間保有しています。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

● 修理を依頼されるときは
「故障かな？と思ったら」の各項目をよくお読みのうえ、再度お調べください。それでも具合の悪いときは、お買い上げ販売店に次のことをお知らせください。
■ ビクターポータブルスピーカー　SP-AW303
■ お名前とおところ　■ 電話番号　■ 故障症状（詳しく）
なお修理のご用命の際は必ず本製品をご持参ください。

● アフターサービスについてご不明な点は
ご転居、ご贈答、その他アフターサービスについてご不明な点は、お買い上げの販売店、または別紙サービス窓口案内をご覧のうえ、最寄りのサービス窓口にご相談ください。

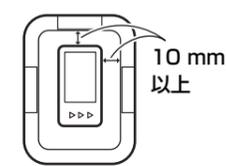
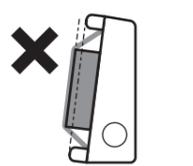
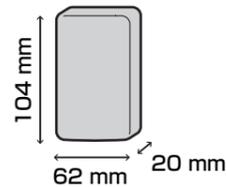
ご相談窓口におけるお客様の個人情報の取扱いについて
ご相談窓口におけるお客様の個人情報は、お問い合わせへの対応、修理およびその確認に使用し、適切に管理を行い、お客様の同意なく個人情報を第三者に提供または開示することはありません。

使用可能なポータブル機器

ポータブル機器の大きさについて

- 本機で使用できるポータブル機器の最大寸法は、変換プラグ等の付属品を含めて、幅62mm ×高さ 104mm ×奥行き 20mmです。

- 上記の最大寸法を超えるポータブル機器は使用しないでください。水漏れの原因になります。
- フロントカバーを閉じたときに、横から見てポータブル機器がフロントカバーからはみ出していないか確認してください。

- 鋭い部分のあるポータブル機器は使用しないでください。操作シートに穴が開く恐れがあります。
- ポータブル機器は、操作シートの中央に、周囲から 10mm 以上の間隔があるように置いてください。

ポータブル機器のスイッチについて

操作可能なスイッチは、プッシュ式・タッチ式・ジョグ式のものです。

★ **スライド式・ダイヤル式スイッチを操作すると操作シートが破れる恐れがありますので、操作しないでください。**

★ **形状や位置により操作できないスイッチもありますので、無理な操作はしないでください。**

- タッチセンサー感度の低い機器ではホイール操作ができない場合があります。
- ポータブル機器の取り扱いについては、機器の取扱説明書をよく読んでご使用ください。

乾電池を入れる

1 電池ふたを外す

ふたの●印を本体の「OPEN ●」まで回し、手前に引きます。

電池ふた

2 乾電池を入れる

- 乾電池の⊕と⊖を表示通りに入れてください。
- 乾電池の⊖（マイナス）側を先に入れてください。

★ **手が濡れた状態で電池交換しないでください。**

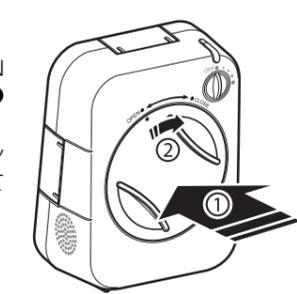
単３乾電池（市販品）

3 電池ふたを閉める

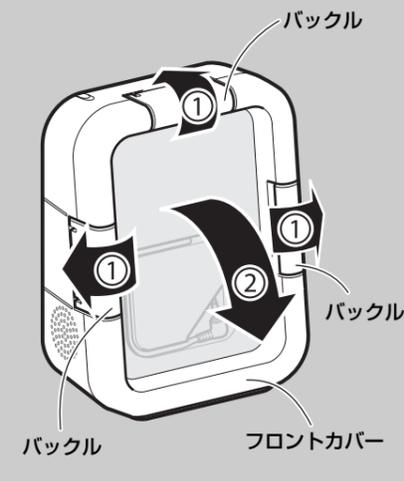
- ふたの●印を本体の「OPEN ●」に合わせて押し込み、「● CLOSE」まで回します。
- 電池ふたに電池ふたパッキンがついていることを確認してから取り付けてください。

ご使用方法

接続の前に…

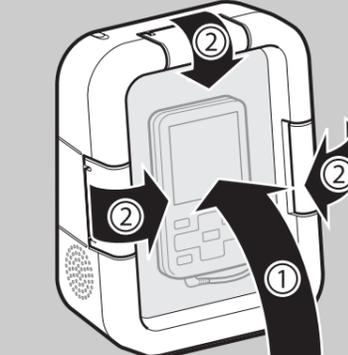
- ポータブル機器の電源を入れておいてください。
- ポータブル機器のホールドスイッチを解除してください。
- ポータブル機器のストラップなどは取り外してください。

1 ポータブル機器を接続する

1 バックルを外し フロントカバーを開ける

バックル
バックル
バックル
フロントカバー

- フロントカバーが開いた状態で強い力を加えないでください。フロントカバーが外れることがあります。

2 音声コードをポータブル機器に接続する

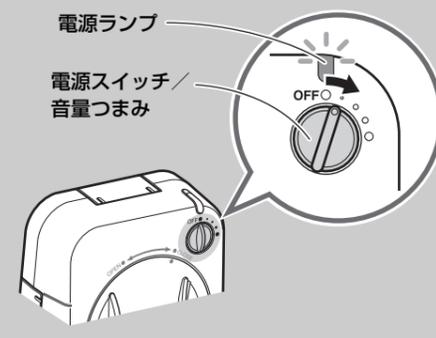
- 本機のプラグはステレオミニプラグです。モノラル機器に接続すると、左側のスピーカーからしか音が出ないことがあります。

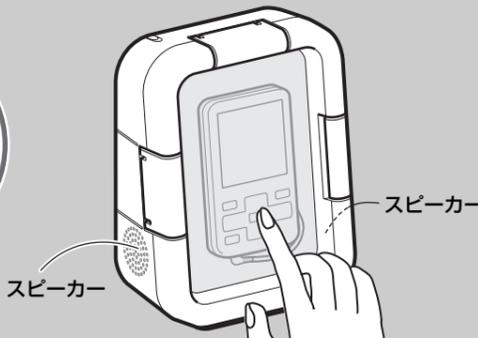
3 フロントカバーを閉じて バックルを閉める

★ **フロントカバーを閉めるとき、音声コードおよびバックルを挟まないようにしてください。**

★ **３個のバックルは確実に閉じてください。ひとつでも閉じていないと水が中に入り、本機やポータブル機器の故障の原因になります。**

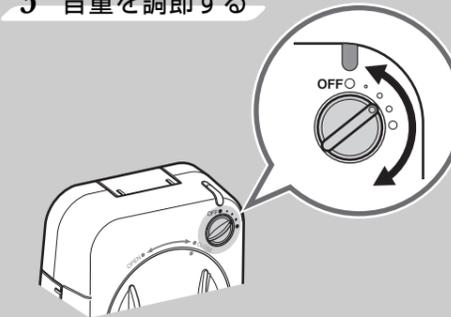
★ **バックルを閉じるとき、手を挟まないように注意してください。**

2 本機の電源を入れ、音量を調節する

1 電源を入れる

「カチッ」と音がして電源ランプが点灯します。

2 ポータブル機器を再生する

スピーカー
スピーカー

★ **無理な力を加えたり、鋭い物や爪で操作したりしないでください。操作シートが破れるおそれがあります。**

3 音量を調節する

- 音量つまみを最大にしても音が小さい場合は、ポータブル機器の音量を上げてください。
- 音がひずむ場合は音量を下げてください。長時間、音がひずんだ状態で使用すると、スピーカーが発熱し火災の原因になることがあります。

3 本機を設置する

シャワーなどの水が直接かからない平らで安定した場所に、立てて置いてください。

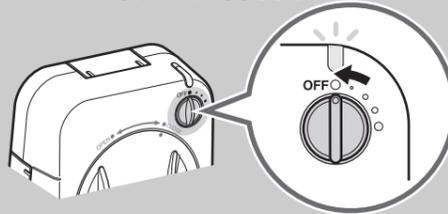
- 水中では使用できません。設置場所、設置方法については「安全上のご注意」、「使用上のご注意」をお読みください。

ご使用後は

1 ポータブル機器の再生を停止し、音量を下げる

- ポータブル機器の音量を大きいままにしておくと、次回ヘッドホンで再生したときに耳を痛めるおそれがあります。

2 本機の電源を切る

電源ランプが消灯します。

3 フロントカバーを開けてポータブル機器を取り出す

★ **本機のすき間に水がたまっている場合があります。本機を軽く振って水を切り、水滴を十分に拭き取ってください。**

★ **フロントカバーはゆっくりと開けてください。水が内部にはねる場合があります。**

★ **水のかかる恐れがない平らな場所で取り出してください。**

- 音声コードを溝に収め、フロントカバーを閉じてバックルを閉めてください。

お手入れ

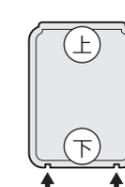
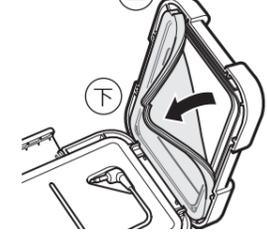
本体

汚れがひどいときは、乾いたやわらかい布でふき、平らな乾いた場所で乾燥させてください。

- シンナー・ベンジン・除光液などは使わないでください。本機の変形や破損の恐れがあります。

操作シート、電池ふたパッキン

操作シート、電池ふたパッキンが汚れたり、ゴミがついた場合は、取り外して水洗いし、十分乾燥させてから元通りに取り付けてください。

● 操作シート

● 電池ふた

電池ふたパッキン

- 操作シートや電池ふたパッキンが確実に取り付けられていないと中に水が入りますので十分に注意してください。
- 操作シートまたは電池ふたパッキンを取り付けるときは、ゴミなどがついていないことを確認してください。
- 操作シートが破れたり、電池ふたパッキンが傷ついたりしたときは、ただちに使用を中止し、新しい操作シート／パッキンに交換してください。（表面の「防水のために―各部の点検」をご覧ください。）

フロントカバー・バックルが はずれたら

● **フロントカバー**

フロントカバーを本体に乗せ、バックルを閉じてください。

● **バックル**

②押し込む
①はめる

故障かな？と思ったら

●電源が入らない

- 乾電池が正しく入れられていない
  - ➔ 乾電池のプラス（+）、マイナス（−）を正しく入れてください。
- 乾電池が消耗している
  - ➔ 新しい乾電池４本に交換してください。

●音が出ない

- 本機の音量が小さすぎる
- 音声コードがポータブル機器にしっかりと差し込まれていない
- 乾電池の残量が少ない
  - ➔ 新しい乾電池４本に交換してください。
- ポータブル機器が再生されていない
- ポータブル機器の音量が小さすぎる

●音がひずむ

- 音量が大きすぎる
  - ➔ 本機またはポータブル機器の音量を下げてください。
- 乾電池の残量が少ない
  - ➔ 新しい乾電池４本に交換してください。

●雑音が多い

- テレビなど磁気を帯びたものの近くに置いている
  - ➔ テレビなどの磁気を帯びたものから離してください。

●ポータブル機器の周囲に水が入る

- バックルがきちんと閉まっていない
- フロントカバーと本体の間に音声コードやポータブル機器の部品などが挟まっている
- 操作シートがきちんと取り付けられていない
- 操作シートに穴が開いている
  - ➔ 直ちに使用を中止し、操作シートを交換してください。
- 本機を浴槽につけた、または多量の水をかけた
  - ➔ 本機は水しぶきのかかる場所で使用できますが、水中では使用できません。万一水中に落ちた場合は、すぐに引き上げてください。